

そのカラダのお悩み

# 腸内フローラ検査で 解決のヒントを見つけませんか？

こんな方におすすめです



お腹の調子が悪い



痩せにくい



ストレスが多い



肌荒れしやすい



食生活が乱れがち



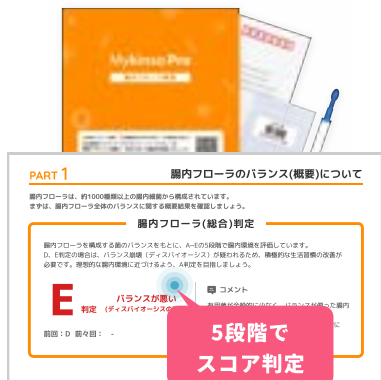
免疫機能の不調

腸内フローラ検査サービス  
**Mykinso Pro**  
マイキンソープロ

医療機関導入実績  
国内 **No.1**  
(自社調べ)※①

累計検体数  
**10万**件以上

マイキンソー管理栄養士による、あなたの腸内環境  
に合った食事や生活改善 **アドバイス**つき



あなたの腸内環境を  
**A~E**の**5段階**で判定



「腸活ご相談コール」でマイキン  
ソー管理栄養士に直接検査結果や  
腸活について電話相談ができます

腸内フローラについては  
二次元コードから (動画)



※① 株式会社サイキンソーが過去5年間(2019年~2023年)に企業展示を出展した学会や展示会において、16S rRNA遺伝子解析手法の腸内フローラ検査を医療機関に提供している会社を調査し、医療機関導入実績(導入施設数)を比較。(2024年7月時点)

検査結果の詳細イメージは裏ページへ

CY24-0001

検査費用 ▶ **19,800円 (税込)**

医療法人社団 静岡メディカルアライアンス  
下田メディカルセンター

# 検査の流れ **自宅できんたん!**

## ① キットの受け取り



当院から検査キットをお受け取りください

## ② 自宅で採便



ご自宅で検査キットを使い便を採取します

## ③ ポストに投函



採便したキットを同封の返信用封筒に入れポストに投函します

## ④ 結果の受け取り



郵送で検査結果が返却されます(ポスト投函から4~6週間)

## よくあるご質問

### Q 検査でどんなことが分かりますか

**A** 腸内フローラの総合判定や生活習慣病等の疾患別リスク判定、有用菌や要注意菌などの結果が分かります。菌の結果に合わせてカスタマイズされた、改善アドバイス(管理栄養士監修)もついています。

### Q 検査結果や腸活の内容について相談できますか

**A** 検査結果公開後は、「腸活ご相談コール」サービスにて、無料で株式会社サイキンソーの管理栄養士とマンツーマンで電話相談が可能です。※事前予約制

### Q 検査結果は紙ですか、webですか

**A** 紙レポートです。「マイキンソーパーソナル」にご登録いただいた場合は、web上でも結果を閲覧できます。  
※任意

### Q 検査を受けられない人はいますか

**A** 16歳以上の方であればどなたでも検査可能です。抗生剤服用中と服用後1ヶ月間、生理期間中、バリウムや下剤の服用直後はなるべく採便をお控えください。

# 検査結果レポートイメージ (一部抜粋 ※全8ページ)

## 腸内フローラ判定

腸内フローラバランスを5段階で評価します。

### 腸内フローラ(総合)判定

腸内フローラを構成する菌のバランスをもとに、A-Eの5段階で腸内環境を評価してD、E判定の場合は、バランス崩壊(ディスバイオーシス)が疑われるため、積極的が必要です。理想的な腸内環境に近づけるよう、A判定を目指しましょう。

**E** **判定** **バランスが悪い**  
(ディスバイオーシスの疑い)

**コメント**  
有用菌が全般的に少なく、フローラです。生活習慣を改善して、3ヶ月再検査をおすすめします。

前回: D 前々回: -

## 疾患別リスク判定

糖尿病、高血圧、大腸がんなどの腸内フローラからみた疾患リスクがわかります。

### 疾患別リスク判定

#### 機能性下痢 (IBS)



前回: 低 前々回: -

#### コメント

腸内フローラのバランスから見たIBSのリスクは低いと考えられます。引き続きp.5のような生活習慣を

菌種	割合	健康状態
腸内細菌	0.24%	健康状態
乳酸菌	1.17%	健康状態
プロバイオ菌	0.20%	健康状態
ビフィズス菌	0.27%	健康状態
中核菌	0.20%	健康状態

## 改善アドバイス

不足している有用菌の増やし方や、要注意菌の改善方法などがわかります。

### 改善ポイントTOP3

#### 1 食物の摂取

- ・ 野菜(特に緑黄色野菜)を積極的に摂取する
- ・ 発酵食品(ヨーグルト、味噌、納豆)を積極的に摂取する
- ・ 食物繊維(特に水溶性食物繊維)を積極的に摂取する

#### 2 運動

- ・ 毎日30分以上の運動を行う
- ・ 有酸素運動(ウォーキング、ジョギング)を中心に実施する
- ・ 筋力トレーニングも行う

#### 3 牛乳・チーズの摂取

- ・ 毎日1杯(150ml)程度の牛乳を飲む
- ・ ヨーグルト(特に生ヨーグルト)を積極的に摂取する
- ・ チーズ(特にナチュラルチーズ)を積極的に摂取する

## 健康長寿菌判定

元気な高齢者の方に多い菌を3段階で判定します。

### 健康長寿菌判定

健康長寿の人の腸内に多い、「ビフィズス菌(酢酸産生菌)」と「フィーカリバクテリウム」を保有していたかどうかを判定しています。※各菌の詳細結果はp.4「個別注目菌の割合」



前回: 2種とも豊富 前々回: -

**コメント**  
ビフィズス菌(酢酸産生菌) p.4の個別注目菌の結果

## 有用菌/要注意菌の割合

良い働きをしている有用菌や、悪い働きをしている要注意菌の割合がわかります。